

防災ラジオご使用の手引き

防災ラジオの設置ポイント

- ① 平常時は必ず家庭のコンセントから電源を取りましょう
- ② 屋内の電波を受信しやすい場所に設置しましょう
- ③ 他の電気製品等から離して設置しましょう

1. 必ず防災アンテナを取り付けてください

- 1 防災アンテナの金具部分を垂直に押し込みながら、時計方向に回して取り付けます



- 防災アンテナは絶対に取り外さないでください。防災放送を受信できません。

- FMアンテナを立てるときは防災アンテナと接触させないでください。受信感度が低下し、防災放送を受信できなくなります。
- FMを聞かないときはアンテナを収納してください。

2. 電池の挿入と付属のアダプタ(電源)のコンセント差込みを行ってください

- 2 裏面の電池蓋を開け、単三電池(3本)を挿入します
平常時は付属のACアダプタを必ず接続したままご使用ください



- 電池の+の向きを必ず確認してください。逆接挿入は故障の原因となります。
- 電池にラップが巻いたままになっていないか必ず確認してください。



- 一番上の挿入口はメンテナンス用ですので、絶対に使用しないでください。故障の原因になる可能性があります。

【注意！】 電池の入れっぱなしは液漏れ等の原因となりますので、
1年に1度は電池3本全部の交換を行ってください。

3.防災放送の受信と聞き直し



聞き直しボタン

3 防災放送を自動的に受信します

- ラジオを聞いていなくても鳴ります。
- 防災放送には「緊急」と「通常」があります。「緊急」は強制的に最大音量で鳴ります。「通常」は設定した音量で鳴りだしますので、音量を下げていると聞こえません。
- 放送が終わると自動的に元の状態に戻ります。途中で放送を止めたい場合は選局ボタンを押してください。

4 「聞き直し」ボタンを押します

- 受信した放送が録音されると、緊急灯ランプが赤く点滅します。
- 聞き直しボタンを押すと、点滅が消えます。聞き直しは何回でも出来ます。
- 直前に受信した放送のみ聞き直しできます。
- 緊急放送は最大音量で緊急灯ランプが点滅します。
- 通常放送は音量調整ができ、緊急灯ランプが点滅します。

4.通常のラジオ放送を聞く



ラジオ選局
ON・OFFボタン

音量ボタン

自由選局ボタン

5 設定されている放送局を聞く

- 聞きたい放送局のボタンを押してください。
- FM放送はFMアンテナを伸ばし、受信しやすい方向へ調整してください。
- ラジオのON/OFFは1～5のボタンで出来ます。

6 設定された放送局以外を聞く (自由選局)

- 「5」の選局ボタンを押し、青ランプが点灯したら再度2秒以上押すと、青ランプが点滅するので、ボタンを離します。
- 素早くランプが点滅した後、受信できる局で自動的に設定されます。変更したい場合は同じ動作を繰り返してください。
- 選んだ局はラジオをOFFにしても消えません。
- 受信できる局が見つからない場合は点滅し続け、点灯状態に戻ります。